



日本寺ニュースレター



Nipponji news letter

2020年（令和2年）1月発行
（公財）国際仏教興隆協会



新年明けましておめでとうございます



皆様におかれましては、令和の時代になって初めてのお正月をお健やかに迎えの事とお慶び申し上げます。本年は子(ね)年ということで、十二支の一番目の年であります。そして令和最初の新年ということで、ある意味節目の年でもありましょう。

日本寺におきましては、本年12月8日に成道会法要を厳修することになっております。合わせて当日は、第40回国際仏教徒結集が開催され、国籍や地域の異なる僧侶や研究者による論文発表と討論集会が行われます。実のある結集となることを期待致しております。また、建設中でありました仏教学東洋学研究所の図書館棟が完工し、同日落慶式の運びとなっております。念願の施設完成ということで有り難い限りでございます。

早いもので、私も2016年7月竺主に推挙されまして本年で4年目となります。その間竺主としての責務を果たしているのか忸怩たるものがございます。新年に当たりより一層の精進をと心新たに致してまいり所存でございます。

なお、宗派を超えて駐在していただく僧侶方が近年減少しており、候補者を捜すのも苦勞されております。各教団におかれましては是非駐在僧の候補をご推薦いただきたくお願い申し上げます。

また、日本寺の維持管理や宗教福祉事業遂行のため、ご支援ご協力をお願い申し上げます。そして地域の方々に手を差し伸べている菩薩行のためにも、各宗派や一般の方々からの貴重なご支援を頂いておりますが、なお一層のご支援ご協力を切にお願い申し上げます。

末筆乍ら仏教界はじめ各界の皆様にとって良き一年となりますことをお祈り申し上げ、新年のご挨拶とさせていただきます。 合掌

印度山日本寺竺主 東大寺長老

北河原 公敬



丸30年を越えた平成の時代が譲位という形で新たな令和時代に受け継がれ、初めて正月を迎えました。例年以上に心改まる気持ちが致します。

昨年は、国際仏教興隆協会設立50周年、印度山日本寺開山45周年、菩提樹学園創立40周年、光明施療院開院30周年の記念祝宴を開催させて頂きました。北河原竺主猊下を中心に、多くの皆さまのお力添えを賜り、一年を大過なく乗り切ることができ、新事業である東洋学研究所設立に向け、大きな弾みとなりました。心より御礼を申し上げます。

さて、今年が東京オリンピック・パラリンピックの年です。国境を越えた人同士の交流がさらに加速することが期待されます。日本仏教も、国の垣根を越えた活動を見つめ直す良き一年としなくてはなりません。当会としては、み仏の慈悲、和の心を大切にしながら、ラグビーワールドカップの日本チームが総力を注いで勝利を目指したあの姿が世界中に感動と希望を与えてくれたように、日本仏教が総力を注ぎ込める環境を目指して参りたいと存じます。

また、いかなる時も足元を見失わないよう、仏教発祥の地ブッダガヤにおける日本仏教の総本山と言える日本寺を中心に据えて、仏教興隆の為、幅広い活動が出来るように勤めて参ります。本年中には新事業の第一期である図書館棟の落慶慶賛法要が厳修される予定です。当会設立の思いが60周年に向けて受け継がれていきますように、益々のお力添えをお願い申し上げます。

年頭に当たり皆様のご健勝、世界の平和、安心して生活できる社会を祈念申し上げます、新年の挨拶とさせていただきます。 合掌

（公財）国際仏教興隆協会理事長
大樹寺貫主

中村 康雅

=◆本堂お色直し◆=

1973年の本堂落慶以来初めてとなる本堂の塗り直しを行いました。2019年11月、約4か月間の作業を終え、無事に完了いたしました。



=◆薬師寺納経法要◆=

2019年11月22日、加藤朝胤薬師寺管主を御導師に第11回薬師寺東塔大修理特別写経納経法要が厳修され5000巻の納経料として150万円のご寄附を拝受いたしました。写経による日本寺へのご支援に心より御礼申し上げます。

=◆北河原竺主猯下日本寺ご参拝◆=

2019年11月23日、北河原公敬日本寺竺主猯下はじめ、東大寺ご一行様が日本寺をご参拝になりました。当日は、菩提樹学園をご訪問になられ授業を参観されました。一昨年、昨年に続き、サクラクレパス様より園児たちにクレパスを贈呈くださいました。



=◆図書館棟開館にむけて◆=

仏教学東洋学研究所図書館棟の建物が完工し、2020年12月8日成道会法要後、落慶式の開催を予定しております。現在、蔵書等の整理をし、開館に向けて準備を進めております。

=◆2019年8月28日文楽ワークショップの開催◆=

鳥居 弘昌(真言宗山階派 弘昌寺住職)

この度、文化庁「国際芸術交流事業支援」の助成を得て日本寺におきまして菩提樹学園の園児を対象にした文楽のワークショップ公演をさせていただきました。私の生まれ育ったのは大阪の道頓堀です。江戸時代から芸能の盛んな町で、中でも文楽人形を3人で扱う技法はこの町で確立いたしました。また近松門左衛門、竹本義太夫らが旗揚げした竹本座もまさにこの地であります。この芸能がユネスコの無形文化遺産に登録されました。人形一体を動かすには足担当に10年、左手担当に10年、その後頭と右手の担当になり人形一体が動きます。まさに25年以上かかる非常に珍しい芸能です。

この芸能を広めたいと考えていた所、東大寺の北河原猯下が印度山日本寺の竺主になられ菩提樹学園に行く機会があり、そのご縁でこの度の実現に至りました。現地では猛暑の中、大勢の村の人々も観劇され、子どもたちにも非常に喜んで頂きました。このような文化交流をすることでお互いのことがわかりあえ、親交を深めることで地域との友情が深まります。今後とも益々交流が深まるのを期待し、菩提樹学園の発展を祈念いたします。



＝◆菩提樹学園運動会◆＝

2019年10月17日毎年恒例の運動会が開催されました。一生懸命に各種目に取り組む園児たちの姿はとても微笑ましく、また卒園生や保護者の競技もあり、この日ばかりは大人も大はしゃぎ、大変な盛り上がりを見せた運動会となりました。



光明施療院

＝◆子どもたちの健やかな未来のために◆＝

光明施療院に課せられた多くの課題のうち、子供たちの命は最も重要です。希望をもって菩提樹学園に子供たちを通わせているような日本寺周辺の村落の、家屋構造の多くは極めて単純。土を塗り固めた床か、その塗り固めた上にコンクリートを薄く塗り固めた構造。その床の上に直に食器を置いて食事をし、腹這って勉強し、また夜に休みます。一般的にベッドや毛布、布団などは有りません。そうした、ふつうにネズミが走り回っている家屋構造の片隅で共同井戸から汲んだ水で多人数家族の分の煮炊きや洗濯や育児をこなすのですから、主婦の苦勞もたいへんですが、そういう環境下で生きていく子供たちもたいへん。もう世界は21世紀に入ってだいぶ経つのに、『子どもを健やかに育てる』というコトバが日本寺周辺の村からはまぶしく見えます。診療するという行為だけが光明施療院の役目ではありません。光明施療院の役目は、まだまだ半ばにも達していませんが、子どもたちの健やかな未来のためにひたすら頑張ります。どうか引き続き皆様からのご支援を賜れますようお願い申し上げます。



ある園児の自宅

「お釈迦さま＆マザー・テレサ、いのちとところを学ぶ旅」

(公財)国際仏教興隆協会事務総長 佐藤雅彦

2019年12月9日～15日まで、12名の方々と「お釈迦さま＆マザー・テレサ、いのちとところを学ぶ旅」を催した。お釈迦さまの悟られた世界遺産・ブッダガヤには、世界中の仏教徒が行列を成して参拝しています。そのわずか隣接した地に「印度山日本寺」があります。大塔の賑わいとは対比となる静謐な日本的な本堂に「落ち着いた心でお参りができた」と参加者の声。終活を考える世代には、必ず手応えを与えてくれる聖地の力があると学んだ旅でした。今回の旅についての詳細は次号にて御報告いたします。



伊佐 榮祥（真言宗智山派 延寿院） 駐在期間：2018年9月24日～2019年8月14日

先ず以って、今回の駐在にあたり北河原竺主猊下を始め国際仏教興隆協会関係の皆様、インド山日本寺への御縁を頂きました事を深く感謝申し上げます。

駐在前、日本では恥ずかしながらあまり釈迦牟尼世尊について深く掘り下げて勉強する事はありませんでした。それよりも所属宗派である真言宗の教義が優先されるからです。

勿論知識として伝記やスッタニパータ、ダンマバダは読みましたが、イマイチ心にストンと落ちてこない。今考えるにそれは遙か昔遠い異国の地「インド」での出来事であり、時の経過と共に偉大な先達たちが衆生救済の為に発展させてきた仏教の最果ての地「日本」との時空の距離感なのであろうと思います。しかし世界中の仏教国の寺院が百を超えるブッダガヤには、修行をする僧侶や在家信者が時間を超えて釈尊の経律を守り実践し、或はインド仏教が終焉して尚、衆生済度の為発展し続けた密教を守り実践しています。そこで修行する僧侶・信者全てが師であり、例えば疑問を先達に尋ねればどんなに偉い僧侶の方も親切に答えて下さるし、在家の方の修行に対する姿勢に感銘を受けたこともありました。更にブッダガヤのあるビハール州ではお酒が法律で禁止されている為誘惑が少なく、修行をするにも新たに勉強するにも「極めて楽」な環境であり、私にとっての「極楽」は当に西方にありました。

時代のニーズに合わせて完成を試みてきた日本仏教ですが、そのルーツである北インドの環境や文化、風習を体験することで釈尊の言葉や考えを体認する事が出来、間違いなくこの経験は私の人生の大きな財産と成りました。インドで出会った全ての方々に重ねて感謝申し上げます。



西原大幾（高野山真言宗 蓮華定院徒弟） 駐在期間：2018年9月24日～2019年8月31日

先ず、お釈迦様成道の地で生活をさせていただけたことに感謝いたします。日本で宗教ということ、なにか特別視される傾向がありますが、インドでは生活に密接しており、生活の中にこそあるのだと実感しました。行き交う人々と互いに手を合わせ礼拝しました。「ナマステ先生」と呼んで、手を合わせてくれます。印象的だったのは私の足を触りながら目の前で礼拝されたことです。大工原先生に「あなたに手を合わせているのではない。あなたのその後ろにあるものに手を合わせているのだ」とご指導をいただきました。僧侶の背後にはお釈迦様の教えが付いているということ、すなわち法に対して礼拝をしているということを感じられました。

至る所で瞑想をしている姿にも驚かされました。日本で瞑想・座禅というと、建物の中であるものと思われがちです。ブッダガヤではどこで瞑想しようと構いません。開放的な空間で毎日瞑想ができたことは本当に素晴らしい体験でした。今の日本では蔑にされているかもしれない礼拝や瞑想の大切さ、また深さはこの地に来なければ気づかなかったと思います。

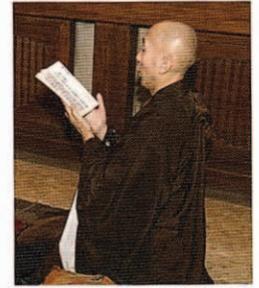


菩提樹学園の子供達にも沢山の気づきを頂きました。元気な声、キラキラした目、素敵なお笑顔に毎日癒されました。ビハール州はインドの中でも特に貧しい地域です。子供達は鉛筆も小さな手で握れなくなるまで使います。物も壊れては直し、最後まで使います。一人で幼稚園まで歩いて通い、終われば家を手伝います。家畜の餌となる草を取り、水を汲みに行く子供達の姿に胸が熱くなりました。私は子供達が貧しいと思っていました。しかしそうではありません。そのような見方をしていた私の心が貧しいのです。私は深く恥じりました。

お釈迦様成道の地でしか学べないことがあります。これからはブッダガヤで学んだことを生活の糧にし、精進してゆく所存であります。多くの出会いに感謝するとともに、日本寺の益々の隆昌をご祈念申し上げます。

＝◆元駐在僧・番地章夫師が日本寺に臨時駐在◆＝

2019年8月任期を終えた2名の駐在僧の後任が不在のため、この度、臨時に番地章夫師(浄土宗)に2020年1月28日～3月14日までの間、駐在僧として日本寺に赴任していただくこととなりました。番地章夫師は、2001年～2003年に日本寺駐在僧として赴任し、帰国後も日本寺の法要への出仕など頻繁にブツダガヤを訪れています。日本寺にご参拝の際は、どうぞお気軽にお声掛けください。



日本寺駐在僧を募集しております

1ヶ月～2年・僧籍保有者・宗派問いません。お釈迦様の聖地ブツダガヤで経験を積んでみませんか。詳細は、事務局までお問い合わせください。

講演会開催報告

＝◆現代生活における仏教の存在意義◆＝

2019年11月15日、JICA東京国際センターに於いて佐々木 閑師(花園大学教授・文学部長)を講師に迎え、『現代生活における仏教の存在意義』と題した講演会を開催いたしました。当日は70名を超える方々にご参加され、仏教教団の成り立ちから、お釈迦様が説かれた根本の教えをわかりやすくご講義いただき、皆様から多数のご好評を賜りました。



皆様からのご支援に感謝申し上げます。敬称略 (2019年4/1～2019年11/30まで)

特別寄附	大阪府		栃木市		台東区		新宿区	
..... 100万円以上.....	大阪市	念法真教	上三川町	近龍寺	清光寺	新宿区	真清浄寺	
東京都	奈良県		群馬県	鯨 照子	文京区	中野区	宝仙寺	
目黒区	奈良市	東大寺	高崎市	慈眼院	文京区	中野区	唐澤靖治	
江東区	香芝市	南 幸治	前橋市	群馬県仏教連合会	文京区	中野区	相川忠重	
	吉野町	金峯山修験本宗	前橋市	光巖寺	文京区	杉並区	立正佼成会	
			太田市	長念寺	北区	杉並区	嶋田昌生	
護持会費			桐生市	祥雲寺	北区	杉並区	鈴木中也	
..... 10万円以上.....	北海道		埼玉県		北区	新宿区	玄國寺	
奈良県	札幌市	山下勝司	さいたま市	河野亮仙	荒川区	豊島区	高岩寺	
奈良市	岩手県		さいたま市	弥勒密寺	足立区	板橋区	平井和成	
北海道	盛岡市	永泉寺	草加市	小野塚純二	足立区	練馬区	田中成明	
札幌市	平泉町	菅原光中	春日部市	平原隆秀	葛飾区	練馬区	寿福寺	
埼玉県	宮城県		東松山市	清涼山曹源寺	葛飾区	調布市	光照寺	
川越市	松島町	瑞巖寺	所沢市	山口観音金乗院	墨田区	小平市	泉蔵院	
東京都	仙台市	星 松岳	千葉県		江戸川区	小平市	岡野昭	
千代田区	仙台市	清野幸雄	船橋市	菅野秀浩	江東区	西東京市	總持寺	
千代田区	多賀城市	不磷寺	柏市	南龍寺	江東区	立川市	伊藤真聰	
台東区	秋田県		成田市	成田山新勝寺	江東区	瑞穂町	圓福寺	
台東区	横手市	小田嶋道雄	鋸南町	郡嶋晨定	江東区	八王子市	極楽寺	
杉並区	山形県		東京都		品川区	八王子市	山田チエ子	
杉並区	上山市	土田秀穎	中央区	安田松慶	品川区	八王子市	関谷 敷・正代	
八王子市	福島県		中央区	大西幸男	大田区	八王子市	不断院	
町田市	白河市	渡邊宗徹	港区	妙定院	大田区	八王子市	高尾山薬王院	
神奈川県	会津若松市	融通寺	港区	(公社)日本 仏教保育協会	渋谷区	町田市	大橋正明	
横浜市	いわき市	小野道雄	港区	浄土寺	目黒区	町田市	内田貞義	
山梨県	いわき市	真福寺	港区	(公財)仏教伝道協会	目黒区	昭島市	竹口甲三	
身延町	茨城県		台東区	法清寺	目黒区	西東京市	浄心寺	
長野県	取手市	本願寺	台東区	源空寺	世田谷区	神奈川県		
駒ヶ根市	常陸大宮市	誕生寺	台東区	白川良行	世田谷区	川崎市	教安寺	
静岡県	栃木県		台東区	田中昭徳	世田谷区	川崎市	川崎大師平間寺	
静岡市	日光市	桑門秀光	台東区	金龍山浅草寺	世田谷区	川崎市	藤田隆乗	
京都府	小山市	常光寺			新宿区	川崎市	熊坂加代子	
京都市	大田原市	黒田泰弘			新宿区	川崎市	熊坂 正	

横浜市 金蔵院
横浜市 孝道山本仏殿
横浜市 欽成院
横浜市 原口達久
横浜市 西有寺
横浜市 大圓寺
横浜市 光明寺
横浜市 早島大英
横浜市 太田雍子
横浜市 中田寺
横須賀市 飯塚博道
茅ヶ崎市 西田篤玄
大磯町 川瀬 忍
新潟県
上越市 小山長孝
新潟市 高木喜一郎
新発田市 新潟県仏教会
福井県
永平寺町 永平寺
長野県
上田市 和田祐子
松本市 廣澤寺
松本市 小笠原隆元
松本市 正麟寺
松本市 松岳寺
塩尻市 興龍寺
塩尻市 興龍寺護持会
岐阜県
多治見市 安養寺
静岡県
沼津市 真楽寺
裾野市 佛七栄
三島市 石渡清司
熱海市 大川観暁
熱海市 海福寺
富士市 秋山富美子
富士市 篠田節子
静岡市 松下純子
静岡市 中村登美枝
静岡市 望月英代
焼津市 教念寺
浜松市 天林寺
磐田市 福王寺
愛知県
刈谷市 長馬秀雄
刈谷市 崇福寺
名古屋市 鬼頭春光
名古屋市 今井有訓
名古屋市 藤田 澈
名古屋市 神野哲州
南知多町 萩原賢良
大山市 寂光院
小牧市 薬師寺
瀬戸市 江川辰三
津島市 宇治谷 顕
弥富市 松月寺
三重県
津市 常磐井慈祥
滋賀県
大津市 横山照泰
大津市 天台宗務庁

大津市 雲住寺
近江八幡市 田中 勝
草津市 正定寺
甲賀市 高原綱平
京都府
京都市 細見昌代
京都市 浄土真宗本願寺派
京都市 番地章夫
京都市 鞍馬寺
京都市 恵光寺
京都市 清浄華院
京都市 (一) 京都仏教会
京都市 西村七兵衛
京都市 上品蓮台寺
京都市 田邊さやか
京都市 壬生寺
京都市 佛安藤
京都市 寺前浄因
京都市 総本山泉涌寺
京都市 総本山妙満寺
京都市 佛宇佐美修徳堂
京都市 白藤雅一
京都市 靈雲院
京都市 伊藤哲雄
城陽市 麴谷 澗
城陽市 北尾順彦
宇治市 山瀬拳吾
大山崎町 平田弘一
南丹市 教伝寺
綾部市 藤 大慶
大阪府
大阪市 平山眞史
大阪市 自敬寺
大阪市 平岡英信
大阪市 梅旧院
大阪市 大念寺
大阪市 大阪府佛教会
大阪市 稲垣佳子
吹田市 梶座 信
高槻市 清蓮寺
枚方市 原 芳嗣
大東市 祐照寺
兵庫県
神戸市 浄福寺
神戸市 真言宗須磨寺派
神戸市 藤井大俊
西宮市 井上 驥
西宮市 碓 雄神
宝塚市 友松悦子
豊岡市 田中千春
加東市 清水寺
奈良県
生駒市 北朴木美江
奈良市 秋吉美由紀
奈良市 樋口教香
奈良市 加藤大覺
奈良市 安田暎胤
奈良市 大安寺
奈良市 橋村公英
奈良市 春日大社
奈良市 佛近畿日本ツーリス
奈良市 スト関西奈良支店

奈良市 帯解寺
奈良市 薬師寺
奈良市 北河原公敬
奈良市 笹尾正道
奈良市 船津喜美子
天理市 吉田明美
桜井市 堀井穰子
王寺町 中島 大
斑鳩町 中宮寺
平群町 千手院
五條市 北山硯子
大和郡山市 藤川保雄
和歌山県
有田川町 佐々木紀彦
島根県
出雲市 一畑寺
益田市 松本祐二
岡山県
美咲町 本山寺
倉敷市 圓乘院
広島県
福山市 野崎昌子
江田島市 作 ヨシ子
山口県
下関市 三蓮寺
山口市 法明院
徳島県
徳島市 (一) 徳島県仏教会
愛媛県
松山市 正安寺
高知県
高知市 花岡正覚
福岡県
宗像市 承福寺
佐賀県
多久市 専称寺
長崎県
長崎市 別府節子
長崎市 葉山茂實
長崎市 児玉成美
佐世保市 壽福寺
熊本県
熊本市 鎮西学園
鹿児島県
鹿屋市 田中俊實
一般寄附
10万円以上
群馬県
桐生市 本間光雄
京都府
京都市 伊藤唯眞
宮城県
塩竈市 東園寺
福島県
郡山市 善導寺
埼玉県
埼玉市 菊池恵美子
川越市 小林善貞
東京都
文京区 永瀬富士子

大田区 河原時子
台東区 千手院
葛飾区 香念寺
文京区 佐藤良純
江東区 安孫子虔悦
石川県
金沢市 吉井 清
静岡県
富士市 篠田節子
静岡市 中村康雅
吉田町 能満寺
愛知県
知多市 神谷初枝
名古屋市 伊藤靖彦
京都府
京都市 有馬頼底
奈良県
斑鳩町 小城利重
奈良市 法華寺門跡
奈良市 松井みち子
山口県
山口市 井上 稔
福岡県
豊前市 明德寺
仏教学東洋学研究所
岩手県
盛岡市 永泉寺
東京都
大田区 妙安寺
神奈川県
横浜市 東光禅寺
横須賀市 飯塚博道
横浜市 林 葎子
鎌倉市 高德院
群馬県
桐生市 祥雲寺
静岡県
富士市 篠田節子
静岡市 實相寺
岐阜県
岐阜市 教徳寺
京都府
京都市 番地章夫
奈良県
奈良市 矢野朋子
菩提樹学園
100万円以上.....
東京都
港区 (公社) 日本
仏教保育協会
10万円以上
大阪府
I.S.S 会長 石田 秀
大阪市
長崎県
長崎市 別府節子
京都府
京都市 臨濟宗妙心寺派
北海道
札幌市 山下勝司
岩手県

盛岡市 永泉寺
宮城県
仙台市 清野幸雄
多賀城市 小笠原優子
茨城県
取手市 本願寺
栃木県
宇都宮市 蕪木 堅
群馬県
高崎市 永津貴大
桐生市 祥雲寺
千葉県
習志野市 三原章夫
東京都
北区 寿徳寺
荒川区 泊船軒
江東区 金子太郎
江東区 子安一宏
大田区 勝岡紀子
渋谷区 飯田順子
目黒区 澤 利明
世田谷区 千葉真知子
中野区 内田富美
八王子市 岡部早苗
昭島市 竹口甲三
西東京市 浄心寺
神奈川県
川崎市 熊坂加代子
川崎市 熊坂 正
横浜市 山下涼香
横浜市 東光禅寺
横浜市 林 葎子
横須賀市 飯塚博道
伊勢原市 大谷三春
山梨県
北杜市 横内亮子
長野県
長野市 石澤康衣
上田市 和田祐子
松本市 小笠原隆元
箕輪町 井澤貫道
岐阜県
岐阜市 教徳寺
美濃市 井川昭栄
静岡県
富士市 篠田節子
静岡市 實相寺
愛知県
刈谷市 長馬秀雄
三重県
紀北町 橋本武彦
滋賀県
大津市 山本陽子
東近江市 関 正見
京都府
京都市 細見昌代
京都市 白藤雅一
京都市 高村和法
宇治市 林 猛雄
大阪府
大阪市 佛サクラクレパス

大阪市 大阪ミナミ国際文化交流委員会
 大阪市 大念寺
 箕面市 吉川和明
 吹田市 江崎道子
 高槻市 祝原圭子
 東大阪市 善村文瑞
 兵庫県
 西宮市 後藤美恵子
 宝塚市 友松悦子
 奈良県
 奈良市 吉川起代子
 奈良市 平田信利
 大和郡山市 常福寺
 島根県
 益田市 松本祐二
 岡山県
 岡山市 谷 澄江
 愛媛県
 松山市 寺川勲雄

光明施療院

..... 10万円以上

愛知県
 名古屋市 (一社) 森記念製造技術研究財団

東京都
 渋谷区 東京恵比寿ロータリークラブ

岩手県
 盛岡市 石ヶ森弘行

茨城県
 取手市 本多俊実

群馬県
 桐生市 祥雲寺

東京都
 北区 新井京子
 江東区 金子太郎
 江東区 子安一宏
 世田谷区 千葉真知子
 新宿区 高山真行
 立川市 堀越瑤盛
 八王子市 岡部早苗
 昭島市 竹口甲三
 西東京市 榎本雄心
 神奈川県

川崎市 熊坂加代子
 川崎市 熊坂 正
 横浜市 小澤昌弘
 横須賀市 飯塚博道
 長野県
 箕輪町 井澤貫道
 松本市 小笠原隆元
 静岡県
 富士市 篠田節子
 静岡市 中村康雅
 京都府
 京都市 番地章夫
 京都市 細見昌代
 京都市 白藤雅一
 大阪府
 茨木市 路次和美
 大阪市 茂原 晃
 兵庫県
 宝塚市 友松悦子
 奈良県
 天理市 乾 勝久

古本募金

北海道 立正佼成会
 函館市 函館教会青年部
 稚内市 佐藤仁美

埼玉県
 さいたま市 佐川靖子

入間市 嵯峨野株式会社
 深谷市 小川和江

千葉県
 千葉市 佐藤孝夫
 鋸南町 郡嶋晨定

東京都
 千代田区 大平 裕
 文京区 河瀬 央
 渋谷区 阪田大輔
 世田谷区 千葉真知子
 世田谷区 星野
 杉並区 立正佼成会総務部渉外グループ

新宿区 荒木美和
 練馬区 村松翁う子
 八王子市 安原律子

神奈川県
 川崎市 内藤政忠

横浜市 林 希子
 鎌倉市 大江健歩
 綾瀬市 船崎 裕
 静岡県
 沼津市 横山きみ子
 伊豆の国市 松本香代子
 三島市 柳池洋子
 伊東市 野村道子
 浜松市 黒澤淑子
 愛知県
 名古屋市 上島恵理
 名古屋市 藤田 澈
 滋賀県
 草津市 佐々木昭道
 草津市 寺澤 薫
 東近江市 関正見
 京都府
 京都市 田 中
 大阪府
 大阪市 板東 敬
 大阪市 窪田純子
 豊中市 松尾隆弘
 吹田市 岩城喜美子
 吹田市 富永良太
 枚方市 榎田達海
 和泉市 山本淳一

兵庫県
 神戸市 吉岡啓次
 西宮市 川崎佳子
 川西市 杉本 惇

奈良県
 奈良市 長谷圭子
 奈良市 三嶋 誠
 奈良市 向井 毅
 奈良市 恒川悟
 奈良市 東 良江
 奈良市 安江克子
 香芝市 南 幸治
 香芝市 新名光子

福岡県
 福岡市 小 塩

現地志納

..... 10万円以上

奈良県
 奈良市 東大寺

栃木県
 上三川町 鯨 照子
 京都府
 宇治市 林 猛雄
 栃木県
 大田原市 長嶋京子

.....

岩手県
 盛岡市 櫻井澄男

宮城県
 柴田町 庄司和子
 仙台市 伊藤武志
 仙台市 齋藤淑子

埼玉県
 さいたま市 大山博三
 川越市 篠崎 茂

千葉県
 松戸市 及川茂雄

東京都
 小平市 上岡和江
 西東京市 荒川初江
 青梅市 東 俊行
 府中市 山本晴康

神奈川県
 横浜市 荻野征生
 横須賀市 桑原節子
 大磯町 川瀬 忍
 綾瀬市 下山綾子

石川県
 羽咋市 中谷充久

静岡県
 浜松市 加藤明子

愛知県
 刈谷市 長嶋秀雄・多美
 豊田市 佐藤勝子

名古屋市
 名古屋市 岸田幸子
 名古屋市 勝崎幸夫
 名古屋市 伊藤靖彦

三重県
 伊勢市 北村 純

滋賀県
 守山市 宮本浩次 典子
 彦根市 児島裕司

京都府
 京都市 松本純子

大阪府
 大阪市 大阪ミナミ国際交流委員会
 大阪市 荒井とよ子
 大阪市 鈴木一也
 大阪市 清原夏樹
 高槻市 北嶋邦彦
 吹田市 小野政子・丸岡涼子
 枚方市 井上眞由美
 門真市 小宮洋子

兵庫県
 西宮市 後藤美恵子
 西宮市 水島俊浩

奈良県
 香芝市 南 幸治
 香芝市 南 眞理子
 生駒市 中山久仁子
 天理市 富士開発㈱
 天理市 大山順子
 奈良市 川井徳子
 奈良市 北河原公敏
 奈良市 北河原孝子
 奈良市 北河原公慈
 奈良市 三嶋 誠

高知県
 高知市 宮田正郎

福岡県
 みやま市 岡田保男
 福岡市 小山喜美子
 北九州市 西山興男

佐賀県
 江北町 高柳淳子

熊本県
 熊本市 浦嶋恵子
 住所不明
 久保一幸
 梅原 恵
 神谷礼子
 玉利浩澄
 吉岡志保
 儀同幸江
 富田ちかこ
 内田恵子
 野村洋司
 宮野清恵

ご芳名の掲示について

ご寄附を賜りました方々のへの感謝の意を表しまして、ご寄附下さった方のご芳名を各施設に掲示させていただいております。(スペースの都合上10万円以上のご寄附に限らせて頂いております)

日本寺本堂



菩提樹学園



光明施療院



❀ご支援のお願い❀



当協会ではインド・ブッダガヤへの更なる福祉活動の推進を図るため、印度山日本寺運営をご支援いただく護持会員、ならびに菩提樹学園、光明施療院の運営をご支援いただくサポートプログラムを設けております。

「お釈迦様の聖跡を護る」活動や「ブッダガヤの子どもたちの明るい未来」のために、どうか皆さまの温かいご支援をいただきたくお願い申し上げます。

◆ 護持会員のご案内 ◆

年会費 個人会員:5,000円 法人会員:10,000円 維持会員:100,000円(いずれも1口以上)

◆ ヒューマンサポートプログラムのご案内 ◆



- ・菩提樹学園年間ペアレントメンバー 年会費:10,000円
 - ・園児1人の文具代3,000円・1クラス(35名)分の給食代1,000円
 - ・光明施療院サポート:10,000円
- プログラムの他、任意の金額でご寄附をお願いしております。
Webサイトからクレジットカードでのご寄附も可能です。



▽郵便振替▽ 00110-4-5493 加入者名 公益財団法人国際仏教興隆協会

▽銀行振込▽ 三菱東京UFJ銀行 中目黒支店 普通預金 0127885 公益財団法人国際仏教興隆協会

**(公財)国際仏教興隆協会へのご寄附・会費は、
税制上の優遇措置の対象となります。**

【ご個人様の場合】
「税額控除」又は「所得控除」の対象となります。

【法人様の場合】
損金算入が認められます。

遺言による
ご寄附

お香典・御花料
からのご寄附

相続による
ご寄附

これらのご寄附には相続税がかかりません
詳しくはwebサイトをご確認ください

写経会のご案内

祐天寺様ご協力の元、写経会を開催しております。
お釈迦様お悟りの地、ブッダガヤ大菩提寺での納経奉告後、日本寺に奉納いたします。
また、写経会にご参加いただけない方には、ご自宅で写経いただけるキットを郵送します。

【開催日】2020年 1/10 2/14 3/13 4/10 5/8 (金)
18:00~20:00(17:30受付開始)

【場所】祐天寺 書院(東京都目黒区中目黒5-24-53)

【内容】法要・法話・写経 ※開催時間中途参加も可能

【アクセス】東急東横線祐天寺駅徒歩5分、JR恵比寿駅より用賀行バス祐天寺前下車すぐ

【納経料】2,000円(ご寄附として頂戴します)

公益財団法人国際仏教興隆協会

webサイト <http://www.ibba.jp/> 随時更新中!

印度山 日本寺

検索



@indo_nipponji



ibbajp

フェイスブック・ツイッターも更新中



事務局より

日本寺ではご参拝時にご法要をお勤めいただけます。その際は、事前に下記事務所までご連絡いただけますようお願い申し上げます。

編集発行

公益財団法人国際仏教興隆協会

〒153-0061

東京都目黒区中目黒5-24-53

TEL03-3711-7608 FAX03-3711-7673

e-mail: jimukyoku@ibba.jp

<http://www.ibba.jp/>